

令和3年度学校評価 コメント要約

■ 1 教育方針・学校経営について

1	弘前高校の生徒に求められる教育への意見（2件）
---	-------------------------

■ 2 施設・設備について

1	ロッカー設置に関する要望（7件）
2	冷房設備に関する意見（11件）
3	1,2以外の設備・施設に関する意見（2件）

■ 3 学校生活について

1	生徒への指導に関する感謝（12件）
---	-------------------

■ 4 家庭との連携について

1	学校公開に関する要望・意見（2件）
2	配布物に関する意見（2件）

■ 5 学習指導・授業の質・教員について

1	成績不振者への対応に関する意見・要望（1件）
2	教員の指導方法に関する意見（3件）
3	教員の言動に関する意見（3件）

■ 6 学校評価について

1	学校評価の質問事項に関する意見・要望（5件）
---	------------------------

■ 7 学校行事・ねふたについて

1	学校行事の連絡に関する意見（2件）
2	ねふた制作や運行に関する意見・要望（5件）
3	コロナ禍での行事対応に関する意見・要望（4件）

■ 8 部活動について

1	部活動の活動時間等に関する意見（1件）
2	部活動経営や指導についての意見（3件）

■ 9 服装容儀指導・安全指導について

1	制服に関する意見（2件）
2	校地内の安全に関する意見（1件）

■ 10 進路に関する指導について

1	進路指導全般に関する意見（6件）
---	------------------

■ 11 PTA活動について

1	PTA活動に関する意見（1件）
---	-----------------

学校に対する様々な御意見や御要望をいただき誠にありがとうございました。

関係分掌より

<p>【施設・設備について】</p> <p>◎ロッカーの設置について 毎年ロッカーの設置要望をいただいておりますが、現状では廊下しか設置場所がありません。廊下に設置する場合、廊下の幅が狭くなり建築基準法に抵触するため、設置できない状況です。校舎大規模改修の目処は立っていませんが、改修時の設置に向けて要望を継続して参ります。</p> <p>◎冷房設備について 令和3年度は、県が実施する工事で、普通教室棟の全ての教室（24室）に設置を完了し、特別教室棟の音楽室、美術室、書道室、多目的室Ⅱにも設置を完了する予定です。 令和4年度は、県が実施する工事で、特別教室棟の被服室、多目的室Ⅰ、物理室、多目的室Ⅲ（旧地学室）、生物室に設置する予定です。また、第一体育館、第二体育館、百錬館、鵬図館には、スポットクーラーを整備します。</p> <p>◎普通教室の広さについて 現在の普通教室の面積は、昭和25（1950）年に示された標準設計によるもので、約63㎡（約7m×約9m）です。生徒用の机は、新規格のものであり、かつて使用していた旧規格のものより少し大きい机を使用しています。</p>
<p>【家庭との連携について】</p> <p>◎学校行事に関する連絡（時間や準備物）が遅い、メールや文書の内容がわかりづらい、という御意見について 学校行事に関するご家庭への連絡は、できる限り早めに行うよう努力しています。しかし、今年度のように新型コロナウイルス感染症対策を考えて学校行事を行うことになりますと、どうしても校内での準備・検討に時間がかかり、御家庭への連絡が遅くなることもありました。今後は、校内での準備・検討をより効率的に行い、ご家庭への連絡を早めに行うよう努力して参ります。 メールや文書の内容については、その内容が正確にご家庭に伝わるよう、校内で検討を重ねて発出して参ります。今後は、わかりやすさということも検討事項に加えて、メールや文書を発出していきます。</p>
<p>【学習指導について】</p> <p>◎生徒の実情に応じた授業を行ってほしい、成績不振者への個別の対応をしてほしい、という御意見について 新学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に向けて、ICTを最大限活用し、これまで以上に「個別最適な学び」と「協働的な学び」に一体的に取り組み、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うことが求められています。本校も来年度から生徒1人1台タブレット端末の整備がなされる予定となっています。これを教育活動で最大限に生かしながら、「個別最適な学び」が実現できるよう、学校として教員研修を実施するとともに、授業実践を今後も目指して参ります。</p> <p>◎課題研究の途中でテーマ変更柔軟に対応してほしい、という御意見について 分野の変更に対してその都度対応するのは難しいですが、4月に出来得る範囲で変更に対応し、結果的に1人で研究を進めるというケースもありました。なお、希望分野とは違うテーマについての活動であっても「テーマ設定→仮説→検証→仮説→……→検証→考察・まとめ・発表」という過程を通して学ぶことは十分あったと思われま。</p>
<p>【教員について】</p> <p>◎教員の生徒に対する言葉遣い、配慮のない言動が気になる、という御意見について 立場や力の差を利用し、反抗できない生徒に対してこのような発言がなされたことは、教員への不信感につながります。今回寄せられた意見を職員会議の場で共有し、今後、生徒一人一人を尊重した言葉がけを徹底して参ります。</p>
<p>【学校行事・ねぶたについて】</p> <p>◎弘高ねぶた制作への生徒の取り組み方の違いが気になる、という御意見について ねぶた制作への生徒の取り組みに関しては、様々な立場から指導しているところですが、さらに改善をしていきたいと思っております。</p>
<p>【部活動について】</p> <p>◎部活動と学業の両立については、休養日の確保など十分に配慮しております。顧問の指導力向上を含め、さらに信頼関係を構築できるようにしたいと思います。</p>
<p>【服装容儀指導・安全指導について】</p> <p>◎制服の見直しについて 制服の大幅な見直しは数年かかる事業になると考えます。地域を含め多くの人の要望があってできるものと思います。</p> <p>◎校地内の車の運転について 職員をはじめ校地内では徐行をお願いしているところですが、送迎の車も協力をお願いします。また市内の渋滞緩和のため、送迎の際は渋滞しない場所で乗降し少し歩いて登校するように協力をお願いしているところでもあります。</p>
<p>【進路に関する指導について】</p> <p>◎生徒の志望に寄り添った進路指導をしてほしい。大学の志望（私大志望者への対応）や、進路変更などに柔軟に対応してほしい（医ゼミへの途中からの参加など）という御意見について 1、2年生の進路志望調査の結果では、95%以上の生徒が国立大学を目指し、特に100名以上の生徒が東北大学を志望している現状があります。そのため、全体に対する指導は難関国立大向けのものが多くなりますが、最難関大学や地方国立大学、私立大学を希望する生徒に対しても、担任・学年・進路指導部で情報提供を行い指導しております。3年生では進学希望先も具体的に becoming ため、小論文指導や面接指導など大学に特化した個別指導を行っています。 医ゼミは、医師になるという強い覚悟を育てる年3回のプログラムであり、年度当初のエントリー制としています。途中からの参加は教育効果が薄いため次年度からのエントリーをお勧めしていますが、強く希望する場合は学年、進路指導部に相談ください。</p> <p>◎面談や講演会等で進路情報の提供を増やしてほしいという御意見について 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度から講演会等の実施に伴い、保護者の皆様に案内を出すことが出来ませんでした。同様に学年PTA集会等も予定通りの実施が難しくなっているのが現状ですが、今年度は10月、11月に全学年で実施することができ、多くの保護者の皆様に参加いただきました。ありがとうございました。今後とも、新型コロナウイルスの感染状況をしながら、可能な限り情報提供の場を増やしていきたいと思っております。 進路に関して相談などがありましたら、随時、学年主任や担任まで連絡いただけますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>【PTA活動について】</p> <p>◎PTA活動の見直しに関する御意見について 本校の教育活動を支えるために欠くことができないPTAの活動があります。今後ともご理解と御協力をお願いします。</p>

【総括】

保護者の皆様から、施設・設備、学習指導、進路指導、生徒指導等に関する貴重な御意見を頂戴いたしました。いただいた御意見につきましては、担当分掌を中心に検討し、改善を要するものは教職員間での情報を共有しつつ、改善策を探ってまいります。なお、本校の教育活動について不明な点がございましたら随時御相談ください。また、本校の教職員はこれからも生徒・保護者から信頼される教育活動を真摯に行って参ります。より良い学校づくりのため皆様からの御意見をお待ちしております。今後ともよろしくお願いいたします。